

SITE研究会2021年度連続講演・シンポジウムシリーズ：データの科学・技術のELSIとその教育

2021年度電子情報通信学会技術と社会・倫理研究会（SITE研究会）は、数理・データサイエンス・AIの科学と技術にかかわる倫理的・法的・社会的側面（ELSI: Ethical, Legal, and Social Implications）とその教育に関する連続講演およびシンポジウムを実施することとしました。

日常的に生成される大量のデータを収集し分析して価値を取り出すデータサイエンスの研究と実践は、各地の大学で学部・学科・コースが設置されるなど、社会的ニーズが高まっています。一方、2000年代になって、ハードウェア技術の向上によってディープラーニングなどの機械学習が飛躍的進歩を遂げ、社会的応用が進むとともに、研究開発も継続的に進展しています。これらの科学・技術の背景には、統計学的手法の応用があり、数理科学の工学的応用の社会的インパクトはきわめて大きなものとなってきています。

文部科学省は、各大学に対して数理・データサイエンス・AI教育の取組みを奨励し、数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度を開始しました。放送大学は、この動きに対応して、数理・データサイエンス・AI講座を開設し、この分野に関心をもつ受講生のニーズにこたえるだけでなく、大学設置基準19条の解釈によって、上記プログラム認定制度に関心を持つものの、スタッフ等の制約からプログラム実施が難しい大学に対して、同講座を活用してカリキュラムを編成する支援を行い始めています。

技術と社会・倫理とのかかわりに関して研究を行ってきたSITE研究会は、このような社会的なニーズを受けて、数理・データサイエンス・AIを包摂する「データの科学・技術のELSIとその教育」に関して、次のような連続講演・シンポジウムを企画しました。電子情報通信学会員でなくても聴講ができます（有料：前日までのオンライン決済4950円）。会員になると、価格は相当下がりますので（前日までのオンライン決済で3300円）、ぜひこの機会に入会をご検討ください。なお、学生は無料での聴講が可能です（論文のダウンロード権なし）。

■2021年SITE研究会連続講演・シンポジウムの予定

- 1) 2021年6月8日（火）辰己丈夫（放送大学教授）「数理・データサイエンス・AIリテラシー教育への放送大学講座の展開と活用」（10:00-11:30）（オンライン開催）【詳細】（SITE研究会と情報処理学会電子化知的財産社会基盤研究会（IPSJ-EIP）の合同研究会）
- 2) 2021年7月19日（月）シンポジウム「データサイエンスのELSIと教育」（13:30-16:30）（電子情報通信学会・情報処理学会6研究会合同「セキュリティーサマーサミット2021」の招待講演として実施）（オンライン開催）【詳細】
 1. 趣旨説明（13:30-13:35）
 2. 村上祐子（立教大学教授）「データサイエンスのELSIとは何か」（13:35-14:00）
 3. 辰己丈夫（放送大学教授）「放送大学における数理・データサイエンス・AIリテラシー講座・「心得」編」（14:00-14:25）

加藤尚徳（KDDI総合研究所アナリスト/理研）「データサイエンスの法と倫理」
（14:25-14:50）

休憩（14:50-15:00）

4. 久木田水生（名古屋大学）「人工知能の倫理とその教育」（15:00-15:25）

5. 森下壮一郎（サイバーエージェント秋葉原ラボデータマイニングエンジニア）「データサイエンスの実践と法・倫理」（15:25-15:50）

休憩（15:50-16:00）

総合ディスカッション（16:00-16:30）

3) 2021年11月 SITE/LOIS/ISEC研究会

招待講演：ELSIとは何か（予定）

4) 2021年12月 SITE/IPSJ-CE研究会

データサイエンスのELSIと放送大学講座（予定）

5) 2022年3月 SITE/IoT/IA研究会

数理・データサイエンス・AIのELSI（予定）